

4. 契約を理解する

- ・創造主なる神が、人間と契約を結んでくださる驚き。
- ・人間の側の不従順のゆえに破棄されるはずの契約が、繰り返される恵み。
- ・神の人間に対する愛は永遠に変わらない。

| 4

(1) アダム契約

「あなたは園のどの木からでも思いのままに食べてよい。しかし、善悪の知識の木からは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ。」創世記 1 : 16~17

- ・神が人と正しい交わりを保つことが目的。

(2) ノア契約

「すべての肉なるものが、再び、大洪水の大水によって断ち切られることはない。大洪水が起こって地を滅ぼすようなことはない。」創世記 9 : 11

- ・自然の秩序、季節が約束された。

(3) アブラハム契約

「わたしがあなたを多くの国民の父とするからである。…わたしは、あなたの寄留の地、カナンの全土を、あなたとあなたの後の子孫に永遠の所有として与える。」

創世記 17 : 4~8

- ・アブラハムの子孫をおびたたく増やす。
- ・アブラハムは多くの国民の父となる。
- ・アブラハムへの特別の祝福は、イサクの子孫にのみ与えられる。
- ・カナンの全土はアブラハムの子孫に与えられる。
- ・このような祝福は、外国で 400 年間苦しみを受けた後に与えられる。

(4) モーセ契約 (シナイ契約)

「今、もしあなたがたが確かにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはあらゆる民族の中にあつて、わたしの宝となる。」出エジプト記 19 : 5

- ・アブラハム契約では「神が責任を負う契約」すなわち「契約」の面が強かったのに対して、シナイ契約では「人間が責任を負う契約」、それを受ける人間の責任が強調されている。